

2026（令和8）年度

広報たかお 5月号

発行日 2026（令和8）年5月1日
発行 高尾住民自治協議会

世帯数 128世帯 人口 231人
高齢化率 68.4%（3月末現在）

できごと

「岳の里」のこれからを考える懇談会 同じスタートラインへ



中日新聞でも取り上げられました

4/25

サロン以上デイサービス未満の取組み『岳の里』が高尾住民自治協議会の運営になり、2年を経過する3月31日、稲森市長ほか市行政からは宮崎副市長、関係部課長、担当者の方々、社協からは、平井会長ほか関係職員の方々が訪問され、利用者の方やボランティアの方一人ひとりの声に耳を傾けてくれました。

稲森市長は、高尾の高齢化率について、「これは10～30年先の伊賀市全体の姿。みなさんが互いに「元気」を送り合い、受け取り合うことで支え合っている「岳の里」の活動は、伊賀市全体を守っていくためのモデルになる。」と力強く語られました。その上で「補助金も地域の実態に合っているか、しっかり検証して作替えもしながら高尾をみんなで共に守り抜いていきたい、みんなのこうした輪を守っていききたいと「岳の里」へ直接来て強く思った。来年度しっかり取り組みを検討したい。」と話されました。

市長、社協会長はじめ多くの関係者の方々に「岳の里」そして高尾の実情を深く理解していただき、ようやく課題解決に向けて高尾地区と同じスタートラインに立っていただけたのではないのでしょうか。

オペラを鑑賞



同日、懇談会の前に上野高校ギター・マンドリン部でオペラに取り組んでいる生徒さんらによるオペラ披露があり、生のオペラ歌唱にみなさん感動しておられました。

昨夏のギター・マンドリン演奏の鑑賞とその後の交流から生まれた大切なつながりです。



桜？ この花 何の花？

一見「桜」のような花ですが、実は、この木「アーモンド」の木なんです。
アーモンドも桜も「バラ科サクラ属」という同じ仲間なので、そっくりなのもうなずけます。
これを育てたのは、関森一代さん。なんと種から大きくしたとのこと。日本の気候では実を収穫するのは難しいようですが、もしできれば、お菓子作りの材料になるのでしょうか。



アーモンドの木の下で（上出にて）



近くにはワサビの花も

関森さん夫妻は、サユリも種から育てて、大きくしています。花が咲くまでもう少しです。
次は、リンゴの花とのこと。楽しみです。

「狂犬病予防注射」がありました



4月24日、高尾市民センターで狂犬病予防集合注射がありました。どのワンちゃんもおとなしく注射を受けていました。



車椅子貸し出します



➤車椅子を新たに市民センターに配置しました。病院や買い物、外出時など必要な方には、貸し出しますのでご利用ください。予約制ですが緊急に必要な場合も可ですので市民センターへ連絡ください。

*利用ルールなど詳しくは市民センター（55-2700）迄



屋外使用できます。ノーパンクタイヤなので安心。折りたたみできます。重さは約11kg

⚠️ 雨・風の後には倒木に注意！



通りかかった人にもお手伝いいただきました。

管轄の名張市役所の担当部署からもお礼の連絡がありました。

中井区長さんほかお世話をおかけしたみなさん、どうもありがとうございました。

★4月27日早朝、広域農道の滝之原地内で、枯れた松の倒木が道を塞いでおり、床並組長さんからの連絡を受けた中井区長さんが雨の中チェーンソーで撤去してくれました。



5月 行事予定

- 8日（金）グラウンドゴルフ
- 〃 総会資料配布
- 12日（火）岳の里「ちょこっと喫茶」
- 13日（水）配食サービス
- 16日（土）高尾いきいきサロン
- 22日（金）グラウンドゴルフ
- 23日（土）実農里会・自治協・NPO 総会
- 〃 自治協定例会
- 24日（日）種生地区慰霊祭
- 26日（火）介護予防健康体操
- 31日（日）千方ウォーキング